

2018年度決算と事業報告

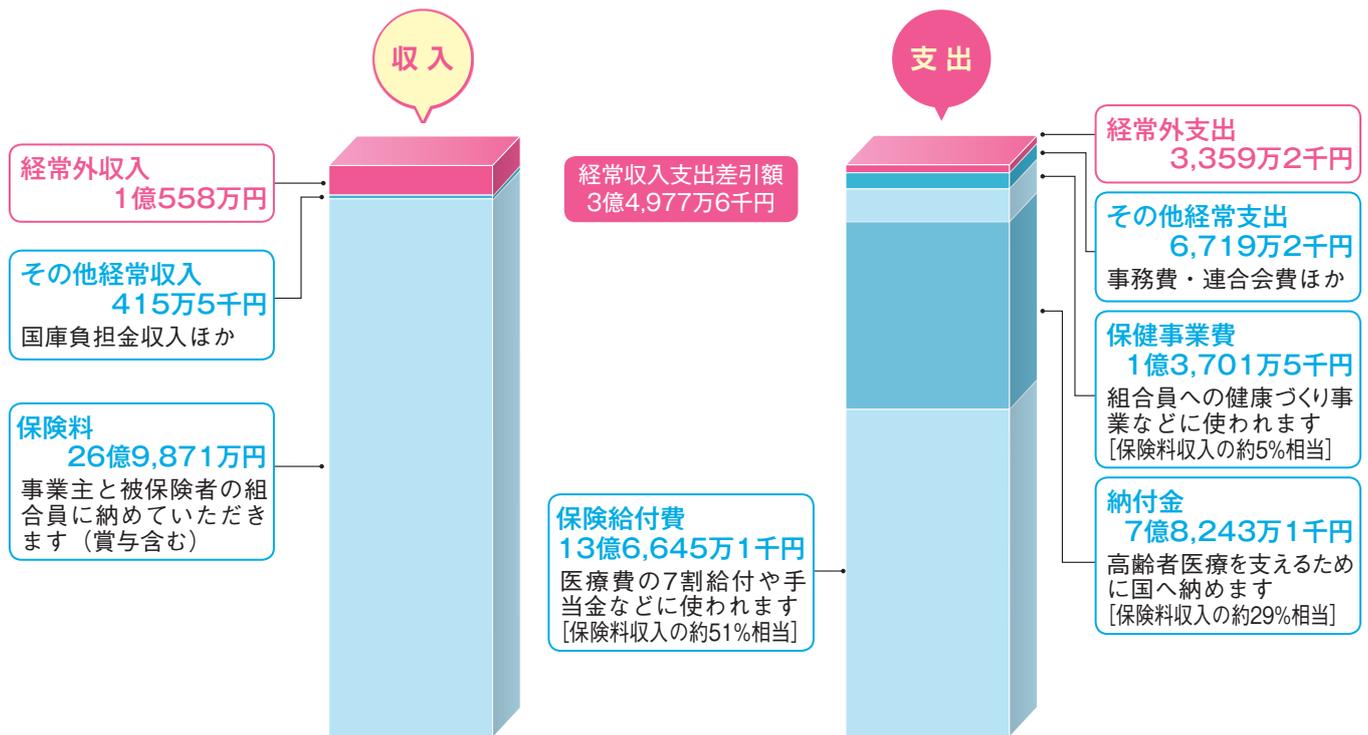
2019年7月18日に開催されましたダスキン健康保険組合第124回組合会において、2018年度決算および事業報告が議決・承認されましたので、その概要をお知らせします。

健康保険

当健康保険組合の2018年度決算は経常収支で3億4,977万6千円の黒字となりました。保険料収入は保険料率を9.5%から10%に引き上げたことで前年度より1億8,350万円の増となりました。一方、保険給付費は前年度より7,540万円減少し、組合財政に大きな影響を与える高齢者医療制度への納付金についても、精算等の関係で前年度より2億7,840万円減少しました。決算残金については7,400万円を次年度に繰り越し、残りは別途積立金に積み立てることで将来予想される納付金の増加に対応することとしました。2018年度には株式会社ダスキンをはじめとする14事業所が「健康経営優良法人2019」に認定され、その中にはダスキン健康保険組合も含まれています。これからも事業主とのコラボヘルスを推進し、疾病の早期発見と重症化の予防に取り組みます。

決算の基礎数値（年間平均）

被保険者数	6,356人
平均標準報酬月額	283,656円
保険料率	10%
事業主	5%
被保険者	5%



介護保険

当健康保険組合の2018年度の介護納付金は、前年度より2,225万円増えました。介護保険収入だけでは賅えないので、前年度の繰越金や国庫補助金からの受け入れなどで収支のバランスを図りました。収支差引額1,883万9千円については、準備金に1,779万1千円を積み立て、残りの104万8千円は2019年度に繰り越しました。

科目	収入予算額
介護保険収入	3億8,669万8千円
繰越金	92万8千円
国庫補助金受入	462万8千円
収入合計	3億9,225万4千円
科目	支出予算額
介護納付金	3億5,840万円
介護保険料還付金	1万5千円
一般勘定繰入	1,500万円
支出合計	3億7,341万5千円

決算の基礎数値（年間平均）

第2号被保険者数たる被保険者数	4,413人
平均標準報酬月額	307,653円
保険料率	1.85%
事業主	0.925%
被保険者	0.925%

※介護保険料は40歳以上65歳未満の被保険者から徴収されます。

2018年度の主な保健事業

特定健康診査

国の基準に従い、40歳以上74歳までの被保険者・被保険者配偶者・被扶養者（任意継続者含む）を対象に定期健康診断時に実施しました。
対象者 5,506人
受診者 4,878人



節目健診

40歳以上3歳刻みに74歳までの被保険者を対象に実施。5大がんの早期発見・早期治療を目的にした、肺・胃・大腸・乳房・子宮の検査項目を加えた健診を提携医療機関で受診いただきました。
対象者 1,530人
受診者 1,128人
※うち通常の定期健康診断に変更者348人

配偶者健診 (特定健診を含む)

40歳以上、74歳までの被扶養配偶者、ならびに被扶養者と任意継続加入者を対象に実施するファミリー健診です。かかりつけ医受診での受診結果の送付依頼も行いました。
対象者 1,426人
受診者 770人

重症化予防プログラム

定期健康診断結果に基づき、糖尿病性・非糖尿病性腎症重症化予防、心血管疾患発症予防のため、専門看護師による生活習慣改善の保健指導を実施しました。糖尿病重症化予防では宿泊型プログラムも実施しました。
対象 225人(宿泊型24人含む)
参加者 27人(宿泊型6人含む)



特定保健指導

特定健康診査の結果、40歳以上で健康リスクが高まる可能性がある方を対象に複数のコースから選んでいただき実施しました。
2017年度分対象者 682人
参加者 314人
2018年度分対象者 682人
参加者 207人
※対象者には睡眠時無呼吸症候群検査(SAS)・活動量計(心拍計付き)の利用を推進・補助しました。

Under40/服薬者 生活習慣改善プログラム

特定保健指導に準じ、重症化予防のため、39歳以下対象のUnder40プログラムに加え、今期から服薬者対象の生活習慣改善指導を実施しました。
(Under40)
2017年度分対象者 193人
参加者 56人
2018年度分対象者 201人
参加者 47人
(服薬者)
対象者 352人 参加者 130人

オンライン 禁煙プログラム

スマホ・タブレットのビデオ通話機能を利用して医師のオンライン診療を受診できるプログラムを初回は20人限定で実施しました。2ヵ月間のオンライン診察と、禁煙補助薬を受け、終了6ヵ月後のフォローアップも実施します。
参加者 20人
禁煙継続中 9人
※今後も継続実施します。

受診勧奨

重症化予防のため健診結果に基づき保健師・看護師による電話受診勧奨を行いました。
重症化予防電話受診勧奨計画 1,130人 実績 739人
※他にも、生活習慣改善プログラムなどの受診勧奨、二次健診受診促進勧奨も実施しました。



ダスキン こころからだの健康相談

24時間・年中無休の電話相談と、医師と気軽にチャットで相談できる「first call」も導入しました。
(電話相談)
健康の相談 66件
こころの相談 13件
※WEB相談 0件
(first call 2018年11月開始)
登録者数 39件
相談件数 26件

人間ドック補助

40歳以上の加入者のうち希望者を対象に実施しました。健保補助上限金額 25,000円。
受診対象期間(10月～翌2月)
※人間ドックコース、脳ドックコース、受診者107人

婦人科検診補助

女性被保険者・被扶養配偶者・40歳以上の被扶養者を対象に実施しました。
受診対象期間(10月～翌2月)
※節目健診など他の健診プログラムでの受診者は対象外
計画 508人
受診者 391人
(巡回健診受診者含む)

大腸がん郵送 自己検診補助

被保険者・被扶養者の希望者を対象に実施しました。
受診対象期間(10月～翌2月)
※節目健診・人間ドックなど、他の健診プログラムでの受診者は対象外
受診者 121人

医療費通知 ジェネリック差額通知

2018年1月～10月の医療費通知(年1回)と、ジェネリック差額通知(3ヵ月分で500円以上の差がある方)に年2回発送しました。
医療費通知 5,516件発送
ジェネリック通知 1,338件発送



家庭用常備薬の 割引斡旋

家庭用常備薬を組合員価格で斡旋しました(Santeに同封の申込書だけでなく、ホームページからは、いつでも申し込みができるようにしました)。
郵送・FAX利用者 507人
WEB利用者 66人

広報誌「Sante」/社会保険ガイド 「社会保険の知識」

制度の変更や予算・決算などを掲載した広報誌「Sante」は、被保険者には事業者へ、被扶養者用はご自宅に年2回送付しました。新規加入の被保険者に「社会保険の知識」を配布しました。

ホームページ Net-IPPO

当健康保険組合のホームページを、インターネットを通じて公開しています(スマホやタブレット、kencomアプリからも閲覧可能)。
<http://www.duskin-kenpo.or.jp/>
Net-IPPOでも閲覧できます。

kencom

健診結果、医療費情報、一人ひとりに合わせた健康情報など、楽しく健康習慣を身に付ける情報を提供するICT活用の「個人向けポータルサイト」です。医師による健康相談サービス「first call」、健康保険組合ホームページにも連携しています。
登録者計画 2,400人
実数 1,930人



※保健事業の内容は、組合会にて毎年度決定しています。
※対象者は2018年4月1日在籍者
※「インフルエンザ予防接種補助」事業は2017年度をもって終了いたしました。